

# 「ヒューマンフェスタ2021」アンケート結果

12月5日(日) 人権作文・映画上映会 入場者数 409人

回答者数

307人

## (1) 本日の集会を何で知りましたか

	人数	割合
① 自治会掲示板	22	7%
② 家族, 知人	116	38%
③ 市政だより	131	43%
④ 呉市HP	0	0%
⑤ その他	36	12%
⑥ 回答無し	3	1%

その他

SNS, ①②③, ①②, ①③, ①④, 民児協, 学校, 新聞, 市民センター, HP

## (2) 「人権作文の朗読」はどうでしたか

	人数	割合
① 良かった	244	79%
② ふつう	21	7%
③ その他	4	1% (記載なし)
④ 回答無し	39	13%

意見等

こんな優しい中学生がいてくれることがとても嬉しく思います。

中国新聞でも読んでいましたが感動的です。

作文を表彰することで中学生が人権について考えるきっかけが少しでも増えるといいですね。

胸を打たれました。

中国新聞に掲載されたのを見て感動しました。素晴らしい家庭に育ち、それを感じとる青年に拍手です。

このような機会があっても良かったです。中国新聞に掲載された時、感動して切り取っていた作文です。

## (3) 「男は仕事, 女は家庭」といった性別によって男女の役割を固定する考え方(固定的役割分担意識)についてどう思いますか

	人数	割合
① 賛成	17	6%
② どちらかといえば賛成	46	15%
③ どちらかといえば反対	95	31%
④ 反対	97	32%
⑤ わからない	43	14%
⑥ 回答無し	9	3%

意見等

経済的に苦しくてもやり方はある。心を十分に育てるには母と父の十分な愛情がいる。

夫か妻のどちらかが機関車で良いし、一人の給与で生活できるのが良い。

それぞれの状況で判断すればいい。固定もよくないが、逆に妙にこだわるのも変。

ひとそれぞれ

(4) つぎの人権課題の中で、特に取組が必要であると思うものはなんですか(複数回答)

	人数	割合
① 高齢者	135	44%
② 女性	76	25%
③ 子ども	85	28%
④ 障害のある人	161	52%
⑤ 同和問題(部落差別)	47	15%
⑥ LGBT	63	21%
⑦ その他	9	3%
⑧ 回答無し	19	6%

(すべて必要)

意見等

たまたま、二河グラウンドで外国人の方々のフットサルの大会が開かれ、たくさんの外国人の方がいました。偏見のことを言う人がいたけど、卒にはめず誰とでも普通に関わりたい。

同和問題は意識したことがない。皆の意識を高める必要があると思う。差別は絶対してはいけない。された方の身になって考えるとできないと思う。

部落差別の言葉、まだ出てるのでしょうか。

障害者、LGBT・接することの難しさがある。

(5) 結婚や就職の時の「身元調査」についてどう思いますか

	人数	割合
① 必要なことだと思う	33	11%
② おかしいと思うが仕方がない	99	32%
③ やめるべきだ	120	39%
④ わからない	43	14%
⑤ 回答無し	12	4%

意見等

本人の人間性を見る為の調査は必要と思う。親はだらしなくても本人がしっかりしていることもある。

人間性を見る為には必要である。時と場合によると思う。

本人同士が好きであれば良いのではないか。

調査の結果で差別してはいけない。

それぞれの家庭環境による。基本わたしの子どもにはしなかったけど・・・

個々の状況によるので一概には言えない。

このアンケート(5)②が選択肢にある意味がわからない。

結婚の場合は、ある程度のことを知るために必要と思う。難しい問題です。

あまり考えたことがない。

身元調査、昔の話だと思っていました。

【ご意見・ご感想をお聞かせください。】

とてもよい作文だった。映画は自然と涙が出た。

大変感動する映画でした。ありがとうございました。作文も胸を打たれました。

朗読も映画も、とても良かったです。

中学生の作文最高でした。

朗読がとてもすばしかったです。よかったです。映画もとてもよかったです。

作文の朗読も映画上映(作品のチョイス)もとても良かったです。

中学生の作文も映画もとても良かったです。色々人権について学ばせていただきました。

自分らしく生きるのは、この世の中大変だと思うが、映画の主人公は強いとも思う。  
ボラの人たちの支えもすごいと思った。朗読を通じてまた世の中を見直したい。

人生ポジティブに生きていけなくちゃ！素晴らしい映画でした。

良い映画で感動しました。ありがとうございます。

映画を見て、これからの生き方を考えることができたと共に前向きに生きていけたら良いなと強く思えた。

今までの映画で今日が一番良かった。

人権ってなんだろう！笑顔で生きること(みんな違ってみんないい)

実話のことを映画にしてとても良かったし参考になりました。

職場での男女の扱いの違いをよく感じる。時間外に女性にだけ掃除をさせる職場が多くある。  
男女で得意分野が違うのは分かるが、これはおかしいと思う。

とても自分に問いかけられた映画でした。たくさんの人に見てほしい映画だと思いました。

障害者の思い、家族の思い、ボランティアの手助け、ほんの少しの手助けしたいです。

とてもいい映画で感動しました。本音で一生懸命生きることが大切だと思いました。

私も気管切開をした主人を10ヶ月お世話したので泣けました。

こども、若者、高齢者、皆が夢(ささやかな普通の穏やかな日々でいいので)を持って日々暮らせる世の中であってほしいです。

ボランティアの方の結束と力、そして鹿野さん(主人公)の生命力と前向きな姿勢に脱帽です。